

# 府中市の財政状況と持続可能な財政運営に向けて

## 健全化判断比率などの状況

### 「健全化判断比率」って？

「健全化判断比率」とは、市の財政が健全かどうかを判断するための指標です。数値やその推移を見ることで、早めに財政の問題に気づき、必要な対策を取ることができます。

### 府中市の状況は？

昨年までに引き続き、令和6年度も全ての基準をクリアしています。

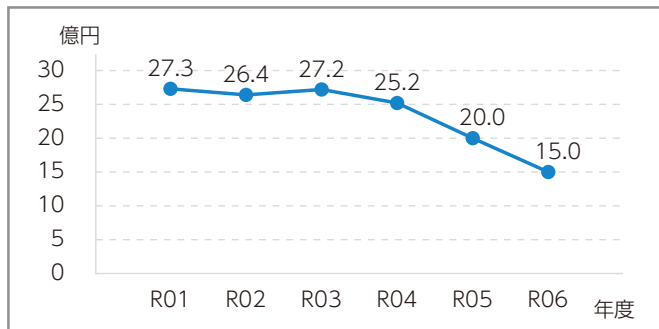
また、市が行っている下水道事業や病院事業に関しても、資金が不足している状況はありません。

| 指標名                                                 | 健全化基準  | 府中市       |
|-----------------------------------------------------|--------|-----------|
| <b>実質赤字比率</b><br>一般会計等の実質赤字の比率                      | 13.05% | －（黒字）     |
| <b>連結実質赤字比率</b><br>全会計の実質赤字の比率                      | 18.05% | －（黒字）     |
| <b>実質公債費比率</b><br>一般会計などが負担する公債費などの比率               | 25.0%  | 6.4%      |
| <b>将来負担比率</b><br>地方債残高などの一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の比率     | 350.0% | 39.1%     |
| <b>資金不足比率</b><br>公営企業会計（下水道事業・病院事業）ごとの資金不足の規模を示した比率 | 20.0%  | いずれの会計もなし |

## 府中市の財政状況

### 「貯金」の状況は？

府中市の財政は、「健全化判断比率」という指標でも健全な範囲にありますが、市の貯金にあたる「財政調整基金」は、前年度と比べて約5億円減り、令和6年度の残高は昨年の推計どおり約15億円となりました。



財政調整基金残高

### 「貯金」を増やす対策の状況は？

昨年から進めてきた事業の見直しなどの取り組みにより、懸念されていた基金の使い果たし（枯渇）は避けることができました。今後も「持続可能な財政運営プラン」に基づいて、収入と支出のバランスをさらに改善し、基金＝貯金の残高を回復させてまいります。

### 市民の皆様へ

これらの取り組みを進めるにあたっては、状況を適切に情報公開し、財政運営の透明性を確保するとともに、市民の皆様への行政サービスの質が下がらないよう、最善を尽くしてまいります。

今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 決算議案について

先日開催された府中市議会の9月定例会において、令和6年度の決算について、一部の事務処理に疑問があるとの指摘を受け、決算が「不認定」ととなりました。市民の皆様直接影响到生じることはありませんが、この結果を真摯に受け止め、説明が十分でなかった点については、調査をしっかりと行ってまいります。

また、本件に係る対応については、その内容を速やかに市議会へ報告し、市民の皆様にも公表してまいります。

今後も、市民の皆様信頼される市政運営を目指し、透明性確保と説明責任を果たしてまいります。